

教科

音楽

学年

第3学年

单元名	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
オリエンテーション ●既習曲	これまでの音楽活動を振り返ったり、これからの学習に興味をもとう			歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に主体的、協動的に取り組もうとしている。
日本の歌曲の魅力を味わう ●「花」	曲の構成を生かし、日本の歌の魅力を味わって表現を工夫しよう	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解する。 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。	歌唱表現に関わるイー（ア）の知識やウー（ア）の技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現を創意工夫する。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に主体的、協動的に取り組もうとしている。
音楽と特徴をとらえて、情景を想像しよう ●「ブルタバ」	曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史を理解しながら、おんがくに対する評価とその根拠や作曲者の祖国への思いや音楽に込めた意味・役割について考えながら観賞しよう。	曲想と音楽の関わりについて理解する。鑑賞した内容を自分なりに解釈し、批評文にまとめる。	鑑賞に関するイー（イ）の知識を生かしながら曲の演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴く。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲の演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさを味わって聴く学習に主体的、協動的に取り組もうとしている。
歌唱表現の工夫 ●合唱曲	曲想を感じ取り、曲の特徴を生かして合わせて歌おう	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解しながら、創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけている。	音楽を形作る要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり、西部の役割と全体の響きとの関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的、協同的に歌唱の学習に取り組もうとしている。
歌唱表現の工夫 ●合唱コンクール曲	歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽表現を工夫して歌おう	曲種に応じた発声により、言葉を大切にしながら歌うなどの基礎的な技能を身につけている。	曲種に応じた発生により、歌詞の内容や言葉の抑揚を生かし、どのように歌うかについて思いや意図をもって歌唱表現を創意工夫している。	歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的、協動的に取り組もうとしている。
舞台芸術 ●歌舞伎勸進帳	歌舞伎の豊かな表現を観賞しよう	我が国の郷土の伝統音楽及び諸外国のさまざまな音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解する。	鑑賞に関するイー（ウ）の知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲の演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさを味わって聴く学習に主体的、協動的に取り組もうとしている。
日本と西洋の音楽のあゆみ	時代によっての音楽の特徴やその特徴から生まれる音楽の多様性を感じながら観賞しよう	その時代の音楽や歴史、背景による音楽の特徴や、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	音楽を形作る要素やそれらの働きが生み出す特質、雰囲気を甘受し、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、その音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的、協動的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。
舞台芸術 ●オペラ「アイダ」	オペラを味わいながら観賞しよう	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関りについて理解する。 聴きどころを自分で選び、根拠をもって価値を述べるなどして、音楽のよさや美しさを味わい批評文にまとめる。	鑑賞に関するイー（イ）の知識を生かしながら曲の演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴く。 生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさを味わって聴く。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽の良さを味わって聴く学習に主体的意欲的に取り組もうとしている。
創作 ●短い旋律の反復を活用した音楽づくり	CMソングをつくろう	音素材の特徴及び音の重なり、反復、変化、対象などの構造上の特徴を理解する。 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽を作るために必要な課題や条件に合った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付ける。	創作表現に関わるイー（イ）の知識やウの技能を生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫する。	創作表現に関わる知識や技能を生かしたりしながらまとまりのある創作表現を創意工夫する学習委主体的協動的に取り組む。
音楽で気持ちを伝えよう ●卒業式歌等	歌詞や速度や強弱などの諸要素の働きが生み出す雰囲気を感じ取って思いを込めて歌おう。	歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするための必要な技能を身に付けている。	歌唱表現に関わるイー（イ）の知識やウー（イ）の技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	歌詞の内容や曲想に興味をもち、音楽表現を工夫して歌う学習に意欲的、協動的に取り組もうとしている。